

◆◆◆ **グアム日本人学校から** ◆◆◆

とうとう2012年度最後の月となりました。本年度は、体育館建設着工というグアム日本人学校にとって大きな、そして嬉しい出来事がありました。ちよっぴり残念なことは、本年度末の卒業式には体育館竣工が間に合わなかったということですが、元々完成予定は4月でしたので、これは仕方がないですね。

というわけで、本年度末の卒業式は、各教室の隔壁を取り払っての最後の卒業式となります。毎年この時期、児童生徒も教員も力を合わせて式場作りに取りかかります。教室内の備品や荷物を特別教室に移動し、壁と黒板を取り払い、支柱を撤去し、紅白幕を張り巡らせ、放送設備を整え、式場を仕上げます。この作業の中で「卒業(式)の時期が来た」と実感します。

新年度、始業式や入学式は、新しく出来上がっている体育館で執り行うことになるはずですが、式場配置や式進行、新入生の入場風景など、きっと素晴らしい光景が展開されることでしょう。そして、この次の卒業式からは、もう、式場作りのための隔壁撤去や、式後の隔壁再取り付けと教室設置は必要ありません。いつでも教室が平常通り使用できます。こんな些細なところにも、体育館の恩恵があるのです。

【本年度末離任教職員】

本年度末に3名の文科省派遣教員が任期満了で離任し、事務職員と英語講師各1名が退職します。離任ご挨拶は別項でさせていただきますが、概要紹介は以下の通りです。

校長	中村 宏	鳥取県出身	退職
教頭	西村 泰三	福岡県出身	福岡市へ復帰
教諭	相原 努	埼玉県出身	埼玉県へ復帰
事務職員	原田 小百合		退職
英語講師	Rae Ann Anthony		退職

皆様のおかげで5名は無事任期を全うすることが出来ました。在職中は、多くの場面で本当にたくさんのご支援を頂いたことを心より感謝しております。退職、あるいはそれぞれの任地へと新たな仕事や生活が待っておりますが、グアム日本人学校で経験した多くの事柄を糧とし、今後に生かしていく所存です。本当にありがとうございました。

グアム日本人学校 校長 中村 宏

2012年度グアム日本人学校教職員



◆◆◆ **グアム日本人学校 幼稚部から** ◆◆◆

早いもので、2012年度もまもなく終わりますが、園児たちは今、卒園式や修了式の練習や準備を行っています。特に年長児は4月から1年生になるので、3学期に入ってからはお昼寝をやめ、1年生に向けての「おべんきょう」を行ってきました。

さて、前は2学期の活動の様子をお知らせしましたので、今回は3学期の活動の様子についてお知らせいたします。3学期の主な活動は次の通りでした。

- 1月 9日 避難訓練
- 11日 プール遊び(ラデラタワー)
- 16日 参観日(園児によるお相撲の参観)
- 17日 入園説明会(2013年度入園予定)
- 25日 園外保育(ファイファイビーチ)
- 2月 4日 1年生体験入学(年長児)
- 5日 保育参観(節分の豆まき)・懇談会
- 8日 プール遊び(ラデラタワー)
- 22日 園外保育(ラムラム山登山)
- 3月 3日 ひな祭り
- 15日 卒園式
- 16日 修了

前回、園外保育について述べましたが、3学期も1月にファイファイビーチ、2月にはラムラム山登山をしました。ラムラム山登山は、「どんなことも乗り越えていける強い心と、仲間を助ける優しい気持ちを育む」というねらいで実施しました。

ところで、園の活動プログラムの中で「相撲」というのが入っていますが、これもとても大切な活動です。私が小学生・中学生の頃は(40~50年前の話ですが)、休み時間になると校庭に円を描いて「相撲」をよくやりました。体と体をぶつけ合って、押したり、引いたり、投げたりして勝負を競ったものです。

ところが、30~40年前からはスポーツ少年団などによる「野球」「サッカー」「バレーボール」などが盛んになり、学校の休み時間なども「ドッジボール」などの球技が主流になりました。それからは、校庭で「相撲」をやっている光景はほとんど見なくなりました。その結果、子供たちの運動能力は「投げたり、走ったりする運動に比べ、押ししたり、引いたりする力が弱く、体幹筋力が低下している」という文献を読んだ記憶があります。

特に、これから成長子供たちにとって、身体面でも運動能力面でもバランスの良い成長・発達が大切です。ですから、学校体育ではいろいろな運動をするようなカリキュラムになっているわけです。

幼稚部では「相撲」だけでなく、子供たちのバランスの良い成長・発達のために、これからもさまざまな「遊び」をいっていききたいと思います。

幼稚部 園長 本間 勲

